

- ・全国の聖徒団を訪ねて(1面)
- ・お題目の道を歩む(1面)
- ・古き良き新島のお盆(2面)
- ・日蓮大聖人の歩まれた道(3面)
- ・よろこびちゃんの質問箱(4面)
- ・岩田先生の心も体も生き生き!(5面)
- ・よろこび法話(6面)

令和3年
(2021年)



日蓮聖人降誕800年

お題目の道を歩む

〜倶生神月守と共に〜

ひらたあきら
平田章さん 五十八歳

広島県福山市 常國寺聖徒団 (濱田壽教団長)

平田章さんは広島県福山市で、「ひらた自転車店」を営んでいらっしゃいます。昭和三十年頃、祖父が創業してか

ら三代目店主になります。自転車店だけでなく、祖父の篤い信仰心も受け継がれて、幼い頃から祖父と共に

墓参りをされていました。

六歳の時に父親を亡くされた平田さんは、「どのように供養したらいいのかと考えるお経をお唱えするようになりました。法華経・お題目をお唱えし、倶生神月守を日々持(たも)つようになったら、不思議と良い方向に導かれて護られていると実感することが多いです。祖父が亡くなる時も、偶然病院に用事が出来て最後のお別れができました」と話されました。

取材の最後に年齢を尋ねたところ、「実は今日が誕生日

なんです!」とおっしゃられました。信仰と祖父への想いを誕生日に述べるという不思議なご縁を頂き、倶生神様に

導き護られていることをより層強く感じさせて頂きました。

(広島県 堤祐弥通信員)

